

トネリコバノカエデ (ネグンドカエデ)

L.

ムクロジ目 ムクロジ科 トチノキ亜科 (クロンキスト体系: カエデ科)

北米に広く分布し、世界中の温帯で野生化もしている、丈夫な落葉高木。葉が羽状複葉になるのが特徴。

属 花産業必修1000属検定 C級

カエデ属: イロハモミジ、イタヤカエデ

個体番号: 1987G-0113_1

導入元: 小林もみじ園; 導入時の名前: *Acer sieboldianum* '袖内'; 導入日: 1987; 由来: 栽培; 導入形態: 植物 (株の詳細なし); 備考: [2010.12.8] 種名を *A. negundo* に変更。もとの'袖内'が枯れた後に植えられたか、自然実生。台木の可能性は低い。



Plant ID: 68

千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-24